



令和7年度第1回県西地区保健医療福祉推進会議 資料3

報告：令和7年度第1回病床機能分化・連携WG 結果概要

神奈川県小田原保健福祉事務所

目次

本資料では、令和7年度第1回県西地域保健医療福祉推進会議病床機能分化・連携ワーキンググループの結果概要について、ご報告いたします。

1. 開催概要

2. いただいた主なご意見（要旨）

※意見については事務局の責任において取りまとめ

1. 開催概要

開催日 令和7年8月5日（火）

参加者 50名（医療機関、医師会、保健福祉事務所、地域医療介護連携関係者、市町）

議 題

○協議

- (1) 「2025年に向けた対応方針」及び「公的医療機関等2025プラン」の状況について
- (2) 骨太の方針と病床の取扱いについて

○報告

- (1) 医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージについて
- (2) 小田原市立病院の新病院建設の進捗について
- (3) 足柄上病院の再整備について

2. いただいた主なご意見（要旨）

報告（1）医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージについて

- 令和7年度に先行実施する診療所の承継・開業・地域定着支援について、小田原で問題を抱えているところが出ているが、いつからスタートするのか。
- 初年度の支援が診療所だけで始まるが、県西地域は、二次救急医療（病院）の医師が不足していることも考慮したうえでパッケージを組んでいただきたい。
- パッケージは、本来、診療所及び病院をカバーするものでなければならぬが、病院についてどうするのか問題を残している。
- 診療所だけでなく、病院に対する支援について前倒しができるか、県に考えていただきたい。

2. いただいた主なご意見（要旨）

報告（3）足柄上病院の再整備について

- 県西地域の地域医療は、小田原市立病院だけでは支えていけない。足柄上病院には、これからも診療体制を維持して頑張っていたいただきたい。
- 足柄上地域で唯一、高度医療を提供する足柄上病院と、地域の診療所との病診連携を密にしていきたい。

説明は以上です。